



四日市工業高等学校 建築研究部

今年度、各種の建築設計コンクールへ出品した部員9人全員が入賞を果たすという快挙を成し遂げた、四日市工業高等学校の建築研究部にお話を伺いました。

(写真上段左から) ▽有馬智昭さん(顧問) ▽加藤璃子さん(2年/日本工業大学主催競技2位) ▽池田蒼生さん(2年/秋田県立大学主催競技1位) ▽石川日葵さん(1年/愛知産業大学主催競技ペア1位) ▽長谷川代羽さん(1年/長崎総合科学大学主催競技1位、愛知産業大学主催競技ペア1位)

(写真下段左から) ▽金澤菜々子さん(2年/日本大学主催競技2位) ▽林那海さん(2年/日本建築協会主催競技1位) ▽稲垣帆花さん(2年/国士舘大学主催競技1位、長崎総合科学大学主催競技4位) ▽筒井日菜さん(2年/岐阜女子大学主催競技1位) ▼鯖戸暖香さん(3年/九州産業大学主催競技3位) ※欠席

2月放送のCTY「ちゃんねるよっかいち」やCTY-FM「よっかいちわいわい人探訪」でも紹介します。

有料広告掲載欄



四日市本店
ショールーム併設



暮らしに役立つリフォーム専門会社
建築工事業 管工事業 三重県知事許可(般28)第7214号

洋洋住研株式会社

四日市本店 四日市市野田1-3-11 ☎059-333-2522(代)

フリーダイヤル 0120-56-4040

http://www.yohyoh.co.jp/

洋洋住研

検索



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■コンクールへの挑戦を通して成長

建築研究部は建築科の生徒が所属する部活動で、製図班と木工班に分かれます。製図班は建築設計競技への出品が主な活動で、5月ごろに希望者を募り、各種コンクールに向けて作品づくりを始めます。

コンクールへの出品という挑戦を通してスキルを磨いていきますが、製図の技術よりもまず大事なのが、コンセプトづくりです。自分が作りたいものを作るだけでは、他の人を納得させられません。大切なのは、なぜその建物が必要なのか考えること。自分が考えていることが何なのかを引き出す作業が大変で、コンセプトづくりに1カ月半ほど費やします。普段の授業ではここまで時間を

かけられませんし、学外から評価されるのはいい機会になります。

その後、コンクールの規定に合わせて、手で線を描いたりパソコンで着色したりしながら、作品を完成させます。

今年度は9人が各種大学・協会のコンクールに応募し、その全員が、最優秀賞を含む全国入賞という結果を残すことができました。



作品名

道具館がむすぶ職人と町並み



池田蒼生さん

私は「むすぶ建築」というテーマのコンテストに挑戦したのですが、何を結ぶのか、コンセプトづくりにすごく悩みました。そこで思い浮かんだのが、今は大工を引退したおじいちゃんが、地域の人に社をつくってほしいと頼まれて毎日作業場

に通い、完成したとき地域の人に喜んでもらえてすごくうれしそうにしていた姿でした。

私が住むまちには閑宿があり、今は衰退していますが、きれいな町並みが残っています。そこに、職人と町並みを結ぶ道具館をつくれれば、おじいちゃんのような職人が他の人に技術を見せられる場ができ、閑宿も発展すると考えました。

今回、努力してきたことが報われてうれしかったので、来年もまたコンクールに挑戦したいです。そして将来は、兄が大工、私が設計士として、家業を継いでいきたいです。

作品名 読まない図書館

障がいから「非日常空間を味わう新しい茶室」を考える



林那海さん

私は「『現代』の茶室」という課題に取り組みました。茶室というのは誰もが平等な空間だと思うのですが、自分が住む亀山市をまち歩きしていて「平等ではない空間」だと感じたのが、視覚障害者にとって気軽に行ける場所ではない図書館でした。そこで、図書館で借りた本を録音室で音に変えたり、障害者がホストとなってゲストである健常者に手話や点字を教えたりする、新たな施設を考え出しました。

初め入選とだけ聞いたときは上位の賞でなかったと思い悔し泣きしましたが、後で最優秀賞の通知が届き、すごくうれしかったです。

小学生の頃、父とリフォームの番組をよく見ていて建築に興味をわき、自分の家を建てる現場を見て「こんなに人を喜ばせるものをつくれるんだ。すごい」と思ったことから、建築の道を選びました。将来、父の夢であるパン屋を建ててあげることが、私の夢です。

有料広告掲載欄

人生100年時代の
“プラス年金”

今に
プラス!
掛金は全額
所得控除で
税金がおトク。

老後に
プラス!
国民年金基金
基本は終身年金。
だから一生
お受け取り。

わたしも
入っています。
優待

国民年金にゆとりをプラス。自分で入る公的な個人年金。

プラス年金 **全国国民年金基金**

60歳以上65歳未満の方や海外居住されている方で、国民年金に任意加入されている方も国民年金基金に加入できます。※非居住者が支払った掛金は、所得控除対象外です。

資料請求・ご相談・お問い合わせはお気軽に今すぐこちらへ!
※地域によっては携帯電話からはつながらない場合があります。

フリーダイヤル ローコスト ヨイグネ
0120-65-4192
www.zenkoku-kikin.or.jp/ 全国国民年金基金 検索



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。